

和歌山縣報

第 千 號

明治四十三年八月十八日

○縣 令

○和歌山縣令第三十六號

自轉車取締規則左ノ通相定ム

明治三十五年^四縣令第五十八號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上 親 晴

自轉車取締規則

第一條 道路又ハ公衆ノ自由ニ交通スヘキ場所ニ於テ自轉車ヲ乘用スル者ハ左ノ各號ヲ遵守スヘ

一 貳拾間以上ノ距離ニ於テ容易ニ聽取シ得ヘキ音響ヲ發スル信號器ヲ裝置シ若ハ携帶スルコ

二 道路ノ交叉部又ハ街角若ハ交通頓繁ナル處所ヲ通行スル場合ニ於テハ絶ヘス信號器ヲ鳴ラ

シ且ツ徐行スルコト

三 街路ノ中央ヲ通行スルコト

四 人、車、牛馬ニ對シテハ左ニ避ケ軍隊ニ對シテハ右ニ避ケタルコト

五 二車以上並行シ又ハ競走スヘカラサルコト

六 長大ノ物件ヲ携帯シ又ハ他ノ自轉車ヲ輓行スヘカラサルコト

七 適當ノ裝置ナキ自轉車ニ二人以上同乗セサルコト

八 曲乘又ハ練習若ハ異様ノ乘車ヲ爲サザルコト

九 夜間ハ一町以上ノ距離ニ於テ容易ニ認メ得ヘキ燈火ヲ點スルコト

第二條 屋外ニ於テ競技會又ハ競走會ヲ開催セントスルトキハ興行取締規則第三章ノ規定ニ準據スヘシ

警察官署ニ於テ必要アリト認ムルトキハ危害豫防ノ爲相當ノ設備ヲ命シ又ハ許可ヲ取消スコトアルヘシ

第三條 本則第一條、第二條第一項ニ違背シタル者ハ貳拾圓未滿ノ科料ニ處シ第二條第二項令ニ從ハサル者ハ三十日未滿ノ拘留又ハ貳拾圓未滿ノ科料ニ處ス

第四條 道路又ハ公衆ノ自由ニ交通スヘキ場所ニ於テ十歳未滿ノ幼者、精神ニ障碍アル者又ハ瘡腫者ニ自轉車ヲ乘用セシメ又ハ乘用スルコトヲ知テ之ヲ制止セサルトキハ法律上監督ノ義務アル者又ハ之ニ代リテ監督スル者ヲ前條ノ例ニ從テ處罰ス十四歳未滿ノ者本則ノ規定ニ違反シタルトキ亦亦同シ

○ 告 示

○和歌山縣告示第二百七十二號

縣參事會ノ議決ヲ經タル明治四十三年度和歌山縣歲出更正豫算左ノ如シ

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上 親 晴

明治四十三年度和歌山縣歲出更正豫算

歲 出

臨 時 部

第二款 土 木 費

既定豫算金八萬六千貳百五拾八圓八拾八錢

更正豫算金八萬七千四百拾圓五拾貳錢

既定豫算金參萬千八百貳拾圓九拾四錢

更正豫算金參萬參千四百拾五圓七拾四錢

既定豫算金參萬六千五百參拾五圓八拾六錢

更正豫算金參萬六千九百九拾貳圓七拾八錢

既定豫算金五萬六千九百貳拾圓七拾八錢

更正豫算金五萬六千參拾九圓拾四錢

既定豫算金參萬八千六百八拾壹圓參拾八錢

更正豫算金參萬七千七百九拾九圓七拾四錢

第七款 教 育 費

第二項 中 學 校 費

○和歌山縣告示第二百七十三號

左記種牡牛所有者異動ニ付證明書書換下付シタリ

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川 上 親 晴

證明書下付

年 月 日

種 類

年 齡

毛 色

高 々

舊所有者住所氏石

所有者住所氏名

明治四十三年 八月 日 | エアシヤ 明治四十年 赤白班 四尺 和歌山市岡山町 海草郡宮前村大字
 日 | 雜種 四月 生 二番地 並木 道 手平 荒井 音松

○和歌山縣告示第二百七十四號

左記種牡牛ハ其ノ使用ヲ廢止シタリ

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

種牡牛廢止 年月日 種 類 年齡 毛色 高サ 所有者住所氏名

明治四十三年 七月二十七日 雜 種 三 歲 黑白班 四尺三寸 海草郡宮前村大字手平 荒井 音松

○和歌山縣告示第二百七十五號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八五六

漁業ノ種類及名稱 釣築類 鮎瀬張網

漁場ノ位置 基点日高郡丹生村大字和佐子シドシ六十九番地田東北角ノ点ヨリ十三度十五間ノ

点(甲)、三百四十貳度四十八間ノ点(乙)、三百八度五十二間ノ点(丙)、二百七十七度二十七間ノ

点(丁)ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一日ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件

一 木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス

一 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ

一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一 同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス

一 漁期終了シタルトキハ一週間内ニ建設物ヲ撤去スヘシ

漁業權者又ハ代表者 日高郡丹生村大字和佐代表者 柏木長太郎

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八五七

漁業ノ種類及名稱 釣築類 鮎瀬張網

漁場ノ位置 基点日高郡丹生村大字和佐銀杏ノ本清水川合流口南角ノ点ヨリ三百五十三度三

十九間ノ点(甲)、三百四十四度六十五間ノ点(乙)、三百十五度七十四間ノ点(丙)、三百十四度四

十一間半ノ点(丁)、ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一日ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件

一 木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス

一 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ

一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一 同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス

一 漁期終了シタル時ハ一週間内ニ建設物ヲ撤去スヘシ

漁業權者又ハ代表者 日高郡丹生村大字佐和 代表者 柏木長太郎

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八五八

漁業ノ種類及名稱 鈆簾類 鮎瀬張網

漁場ノ位置 基点日高郡丹生村大字佐和字下ぶけ九百五十四番地田南西畦畔降口ノ点ヨリ

四十三度十間半ノ点(甲)、二百九十八度四十八間ノ点(乙)、二百七十度六十一間ノ点(丙)、二百

十九度四十二間ノ点(丁)、ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一日ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件 一 木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス

一 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ

一 舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一、同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス

一、漁期終了シタル時ハ一週間内ニ建設物ヲ撤去スヘシ

漁業權者又ハ代表者 日高郡丹生村大字和佐 代表者 柏木長太郎

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八五九

漁業ノ種類及名稱 鈎築類 鮎瀬張網

漁場ノ位置 基点日高郡藤田村大字藤井字堤ノ外堤防馬踏外藤井渡船場降口ノ点ヨリ八十度四

十間ノ点(甲)、八十九度九十一間ノ点(乙)、百十一度八十九間ノ点(丙)、百三十六度三十九間ノ

点(丁)、ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一日ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件

一、木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス

一、河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ

一、舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一、同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス

一、漁期終了シタルトキハ一週間内ニ建設物ヲ撤去スヘシ

漁業權者又ハ代表者 日高郡藤田村大字藤井 山崎岩藏

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八六〇

漁業ノ種類及名稱 鈎築類 鮎瀬張網

漁場ノ位置 基点日高郡藤田村大字藤井字窪ヲ續ニ千百五十八番畑南角ノ点ヨリ百九十二度十

四間ノ点(甲)、百八十度八十一間ノ点(乙)、百六十一度九十二間ノ点(丙)、百七度五十五間ノ点

(丁)、ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一日ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件

一、木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス

一、河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ

一、舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ

一、同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス

一、漁期終了シタル時ハ一週内ニ建設物ヲ撤去スヘシ

漁業權者又ハ代表者 日高郡藤田村大字藤井 瀬戸馬吉

免許年月日 明治四十三年八月十五日

免許番號 八六一

漁業ノ種類及名稱 鈎築類 鮎瀬張網

漁場ノ位置

基点日高郡御坊町大字島字上新田神湖社森林西南角ノ点ヨリ九十度五十八間ノ点
(甲)、八十一度半百六間ノ点(乙)、九十六度百二十七間ノ点(丙)、百二十五度九十二間ノ点(丁)、
ヲ連結セル線内

漁獲物ノ種類 鮎

漁業時期 九月一ヨリ十一月三十日マテ

免許期間 五ケ年

條件

- 一、木石類ヲ以テ支柱ト爲スヘカラス
 - 一、河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開設スヘシ
 - 一、舟筏ノ通航上障害トナラサル様設備スヘシ
 - 一、同一時期ニ於テ二個以上ノ漁網ヲ敷設スヘカラス
 - 一、漁期終了シタル時ハ一週間内ニ建設物ヲ撤去スヘシ
- 漁業權者又ハ代表者 日高郡藤田村大字藤井 坂本政吉

○和歌山縣告示第二旦七十六號

北海道國有未開地ニシテ賣拂又ハ貸付並ニ特定地ヲ設定シタル箇所左記ノ通ナル旨北海道廳長官
ヨリ通知アリタリ

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上親晴

(北海道廳告示第五百四十六號)

北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依リ賣拂貸付スヘキ土地及同法第三條ニ依リ特
定地ヲ設置シタル箇所左ノ如シ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十三年七月十三日

北海道廳長官 河島 醇

賣拂又ハ貸付地

増毛支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

天鹽 留萌 留萌 禮受

石狩 上川 鷹栖

膽振 勇拂 安平

同 同 厚真

膽振 後志支廳管内

同 虻田 但安知

後志 岩内 敷島内

渡島 檜山支廳管内

同 檜山 厚澤部

同 同 館 鷗

同 同 上ノ國 上ノ國

同 同 上ノ國 上ノ國

同 同 上ノ國 上ノ國

概算地積

一五、三三〇

一〇〇、〇〇〇

一六九、六〇七

五、三一二

七、〇二五

三六、五七〇

一三、三六五

一四、一四〇

八、三六八

樹木有無

無木

雜樹疎林

同

同

同

同

無木

無木

無木

雜樹疎林

同

同

同

後志 太櫓 太櫓

小川

一〇、七三三

同

○北海道廳告示第五百五十五號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ編入ス編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタル者ハ同法ニ依リ更ニ出願スヘシ但圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十三年七月十六日

北海道廳長官 河島 醇

賣拂又ハ貸付地

函館支廳管内(區畫外)

國 郡 町村 大字

地名 概算地積

樹木有無

渡島 龜田 七飯 軍川

アメマス 精進川 間山手 三〇、六三三

同 茅部 砂原 鹿部

鹿部 砂原 兩村界沿 八〇、六六〇

檜山支廳管内

渡島 檜山 上ノ國

上ノ國 木ノ子 上ノ國 兩村界沿 三二、八二五

同 爾志 乙部

乙部 蕨野 五〇、四一〇

同 同 熊石 相沼内

熊石 相沼内 二股區畫地奥 一〇、六三〇

○北海道廳告示第五百六十號

左記ノ箇所ハ官林ヲ解除シ北海道國有未開地處分法第二條第四條第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ

編入ス編入前賣拂ノ出願ヲ爲シタル者ハ北海道國有未開地處分法ニ依リ更ニ出願スヘシ但シ圖面ハ北海道廳及所轄支廳ニ備置ク

明治四十三年七月十九日

北海道廳長官 河島 醇

賣拂又ハ貸付地

(函館支廳管内(區畫外))

國郡	町村	大字	地名	概算地積	樹木有無
渡島	龜田	湯ノ川	龜尾	三、三三〇	
同	同	七飯	七飯	三〇、〇〇〇	
同	同	同	七飯軍川兩村界山手	六三、〇三五	
同	同	同	原木川右岸	六五、〇〇〇	
同	同	同	熊別川右岸	七五、六三五	
同	同	同	小安	三、〇〇〇	
同	同	同	大野	三、三三〇	
同	同	同	尾札部	四、〇〇〇	
同	同	同	見日		
同	同	同	木直		

○北嶽道廳告示第五百七十二號

明治四十一年^七月北海道廳告示第四百十號公示持定地北見國枝幸郡枝幸村大字願登村上幌別原野百六十一町二段五畝歩ノ内六町二段二十歩ヲ北海道國有未開地處分法第二條第四條及第五條ニ依ル賣拂貸付地ニ變更ス

明治四十三年七月二十三日

北海道廳長官 河島 醇

○和歌山縣告示第二百七十七號

明治二十三年法律第七十七號第一條ニ依リ縣參事會ニ於テ議決シ内務大臣ノ許可ヲ經明治四十三年九月一日ヨリ伊都郡妙寺村ヲ妙寺町ニ同郡九度山村ヲ九度山町ト爲シ同郡名倉村ヲ高野口町ト改稱ス

明治四十三年八月十八日

和歌山縣知事 川上 親 晴

○ 辭 令

○明治四十三年八月三日

本年八月開設尋常小學校本科正教員學力補習會監督ヲ命ス 師範學校長 古市利三郎

○明治四十三年八月十一日

和歌山警察署國費ニ屬スル物品取扱主任ヲ命ス 警部 平岡市次郎

和歌山警察署國費ニ屬スル物品取扱主任ヲ免ス 警部 宇田嘉市

○明治四十三年八月十五日

和歌山縣立德義中學校教諭ニ任ス 福井縣立武生中學校教諭 野村 環

六級俸ヲ給ス

東牟婁郡書記 岡本米太郎

明治四十三年六月一日入團スヘキ海軍志願兵及同日入營スヘキ陸軍六週間現役兵ニ支給スル旅費ハ其ノ所要額ヲ當廳ニ請求シ本人出發前ニ於テ支給スヘキナルニ當廳ノ注意ヲ受クルニ至ルマテ請求ノ手續ヲナサス爲ニ旅費ノ支給ヲ遅延スルニ至ラシメタルモノアルハ兵事主任トシテ職務ヲ

怠リタルモノトス仍テ文官懲戒令ニ依リ譴責ス

○彙報

○轉任 屬野村石忠ハ本月十三日愛縣媛屬ニ轉任セリ

○觀象

自八月十日至八月十五日氣象 (和歌山測候所觀測)

種目	八月十日	八月十一日	八月十二日	八月十三日	八月十四日	八月十五日
平均氣壓	前年 七五二耗八 本年 七四八耗〇	前年 七五三耗二 本年 七四八耗六	前年 七五三耗五 本年 七四九耗〇	前年 七五三耗九 本年 七四五耗八	前年 七五三耗九 本年 七四八耗四	前年 七五二耗三 本年 七五〇耗四
平均氣溫	前年 二七度一 本年 二五度九	前年 二六度七 本年 二六度五	前年 二六度六 本年 二五度四	前年 二七度〇 本年 二一度六	前年 二七度三 本年 二五度〇	前年 二七度八 本年 二五度九
最高氣溫	前年 三二度四 本年 三一度三	前年 三二度一 本年 三二度〇	前年 三二度七 本年 三〇度七	前年 三三度〇 本年 三三度〇	前年 三二度八 本年 三二度八	前年 三二度二 本年 三一度六
最低氣溫	前年 二二度一 本年 二二度八	前年 二二度七 本年 二二度九	前年 二二度七 本年 二一度七	前年 二二度九 本年 二〇度二	前年 二二度三 本年 二二度八	前年 二二度四 本年 二二度三
最多風向	前年 西南北 本年 西南北	前年 西南西 本年 西南西	前年 西南西 本年 西南西	前年 西南西 本年 北々西	前年 西南西 本年 西南西	前年 西南西 本年 西南西
平均風力	前年 三米〇 本年 二米八	前年 二米二 本年 二米三	前年 二米一 本年 二米五	前年 二米〇 本年 三米四	前年 三米四 本年 二米二	前年 三米四 本年 一米九
天氣	前年 曇后晴 本年 曇	前年 晴驟雨 本年 晴	前年 晴驟雨 本年 半晴後雨	前年 晴 本年 雨	前年 晴 本年 晴	前年 晴 本年 晴
降水量	前年 〇 本年 〇	前年 三耗三 本年 〇	前年 〇 本年 〇	前年 六六耗三 本年 〇	前年 〇 本年 〇	前年 〇 本年 〇
記事現象	前年 夕刻北々東二野鴨 本年 夕刻北々東二野鴨	前年 曉間東方二電光 本年 曉間東方二電光 午後三時三十九分 五秒霹靂	前年 夜間北方二電光 本年 夜間北方二電光 午後三時日降雨	前年 終日降雨斷續午前 八時一降強風吹 本年 終日降雨斷續午前 八時一降強風吹	前年 曉間東方二電光 本年 曉間東方二電光	前年 〇 本年 〇

明治四十三年七月七日印刷
 和歌山縣知事官房
 印刷所 和歌山市北依賀町六番地
 印刷所 和歌山市北依賀町六番地
 活版部